

TASCぎふシネマ

映画上映会と 監督トーク

へんしんっ!

※バリアフリー日本語字幕・音声ガイドあり(オープン上映)
オープン上映について詳しくは映画公式サイトをご確認ください。

(C) 2020 Tomoya Ishida



「へんしんっ!」 | 94分



予告編

監督・企画・編集: 石田智哉

友達やめた。

※日本語字幕

(C) STUDIO AYA, AYAKO IMAMURA



「友達やめた。」 | 84分



予告編

監督・撮影・編集: 今村彩子

監督トーク | 30分

石田 智哉
監督



×



今村 彩子
監督

日時

2026年 9月 6日 日

会場

ヤマカまなびパーク7F 多目的ホール
〒507-0034 岐阜県多治見市豊岡町1丁目1-55

11:00 「へんしんっ!(94分)」 開場 10:30

2020年 監督: 石田智哉

14:00 「監督トーク」 開場 13:30

ゲスト: 石田智哉 監督 × 今村彩子 監督

14:50 「友達やめた。(84分)」 開映

2020年 監督: 今村彩子

料金

無料・全席自由(要事前申込み)

※定員になり次第締め切ります(先着順)

※未就学児入場不可

※本上映会は入替制でのご案内となります



お申込みは
こちらから

お
問
合
せ

TASCぎふ

岐阜県岐阜市学園町3-42 ぎふ清流文化プラザ1F
TEL 058-233-5377 MAIL tasc-gifu@g-kyoubun.or.jp
<https://www.tascgifu.com/>

主催: (公財) 岐阜県教育文化財団・TASCぎふ
東海・北陸ブロック障害者芸術文化活動広域支援センター

共催: (一財) 岐阜県身体障害者福祉協会
協力: 株式会社SMC-POWER、シネマ@多治見同好会



TASCぎふ映画上映会と監督トーク

監督プロフィール

へんしんっ! (94分)

監督・企画・編集: 石田智哉

※公式サイト <https://henshin-film.jp/>



石田 智哉 ISHIDA Tomoya

1997年生まれ。映像作家。電動車椅子ユーザー。立教大学現代心理学研究科(映像身体学専攻)博士

前期課程修了。初監督作品『へんしんっ!』(2020)がぴあフィルムフェスティバル「PFFアワード2020」でグランプリ受賞。22年よりtorindoと砂連尾理の〈とつとつダンス〉プロジェクト参加。また、24年よりウルリッヒ型先天性筋ジストロフィー患者と家族の会「ウルリッヒの会」副代表を務める。

友達やめた。 (84分)

監督・撮影・編集: 今村彩子

<https://studioaya-movie.com/tomoyame/>



今村彩子 IMAMURA Ayako

1979年生まれ。大学在籍中に米国に留学し、映画制作を学ぶ。主な作品に『珈琲とエンピツ』(2011)、

『架け橋 きこえなかった3.11』(2013)、自転車ロードムービー『Start Line(スタートライン)』(2016)、ろう・難聴LGBTを取材した教材DVD『11歳の君へ ～いろんなカタチの好き～』(2018)、『友達やめた。』(2020)、『きこえなかったあの日』(2021)がある。2025年からは中日新聞でコラム「ものさしを手放したら」を連載。現在、ろう・難聴の子ども向けの映画『夜のお留守番』を制作中。



「HAMON」について

水面に落としたひとつの石がゆるやかな輪となって広がり、そこに光をかざすことで発見することができる表現を紹介していく展示企画です。

今年のテーマは「映画」。この「映画上映会と監督トーク」は、その関連プログラムとして開催します。

予告 【展示】HAMON 2026 映画

会場: ぎふ清流文化プラザ 1F ギャラリー(岐阜市学園町3丁目42番地)

会期: 2026年10月24日(土)～11月23日(月・祝) 9:00～17:00

展示では、石田智哉監督、今村彩子監督をはじめ、様々な監督の紹介や映画制作の裏話などのインタビューや、映画の予告篇等の視聴ができるほか、HAMONワークショップで制作した映画も上映します。



お問合せ: TASCぎふ 岐阜市学園町3-42 ぎふ清流文化プラザ 1F

TEL 058-233-5377 MAIL tasc-gifu@g-kyoubun.or.jp <https://www.tascgifu.com/>